

# Internet Explorer のための UCCX 技巧「互換性ビュー」エラーを解決して下さい

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料はサポートされていないブラウザが技巧エージェントかスーパーバイザ デスクトップのために使用され、また問題に診断および回避策を提供するとき Cisco Unified Contact Center Express ( UCCX ) と見つけれられる問題を記述したものです。

## 前提条件

### 要件

Cisco は技巧デスクトップの UCCX バージョン 10.0 および それ 以降の知識があることを推奨します。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は技巧デスクトップの UCCX バージョン 10.0 および それ 以降に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 問題

互換 モードは廃止 ソフトウェアがファイルがコンピュータのより新しいハードウェアがソフトウェアと互換性がある残るようにソフトウェアがより古いソフトウェアのバージョンをエミュレートするソフトウェアメカニズムを示します。モードを使用するソフトウェアの例はオペレーティング システムおよび Internet Explorer ( IE ) です。条件「互換性ビュー」か「Internet Explorer 互換性ビュー」は IE の互換 モードの実装を示します。

技巧スーパーバイザおよびエージェントデスクトップは 10.0 以来の以前のリリースの互換性ビュー

用のサポートを許可しました。これにより中央処理装置 ( CPU ) で Cisco Unified Intelligence Center ( CUIC ) ライブ データ小道具においての問題、スパイク、先祖などを引き起こします

UCCX 10.0 の技巧の開始が、互換性ビュー サポートされなかったのです。

Internet Explorer のサポートされていない互換性ビュー設定が使用される場合識別することを可能にする UCCX 11.0(1) SU1 は新しいサービサビリティ 機能拡張を導入しました。エッジ モード以外または資料 エミュレーション モードでの Internet Explorer が有効になる互換性ビューの技巧デスクトップ エラーメッセージを表示する:

「Cisco Finesse デスクトップは互換性ビューでサポートされません。連絡して下さい非互換性ビューにブラウザ設定を変更するために管理者に」。



The Cisco Finesse Desktop is not supported in **compatibility view**.  
Contact your administrator to change the browser settings to non-compatibility view.

Agent Test User (testuser) - Extension 7841001  
Not Ready 01:25

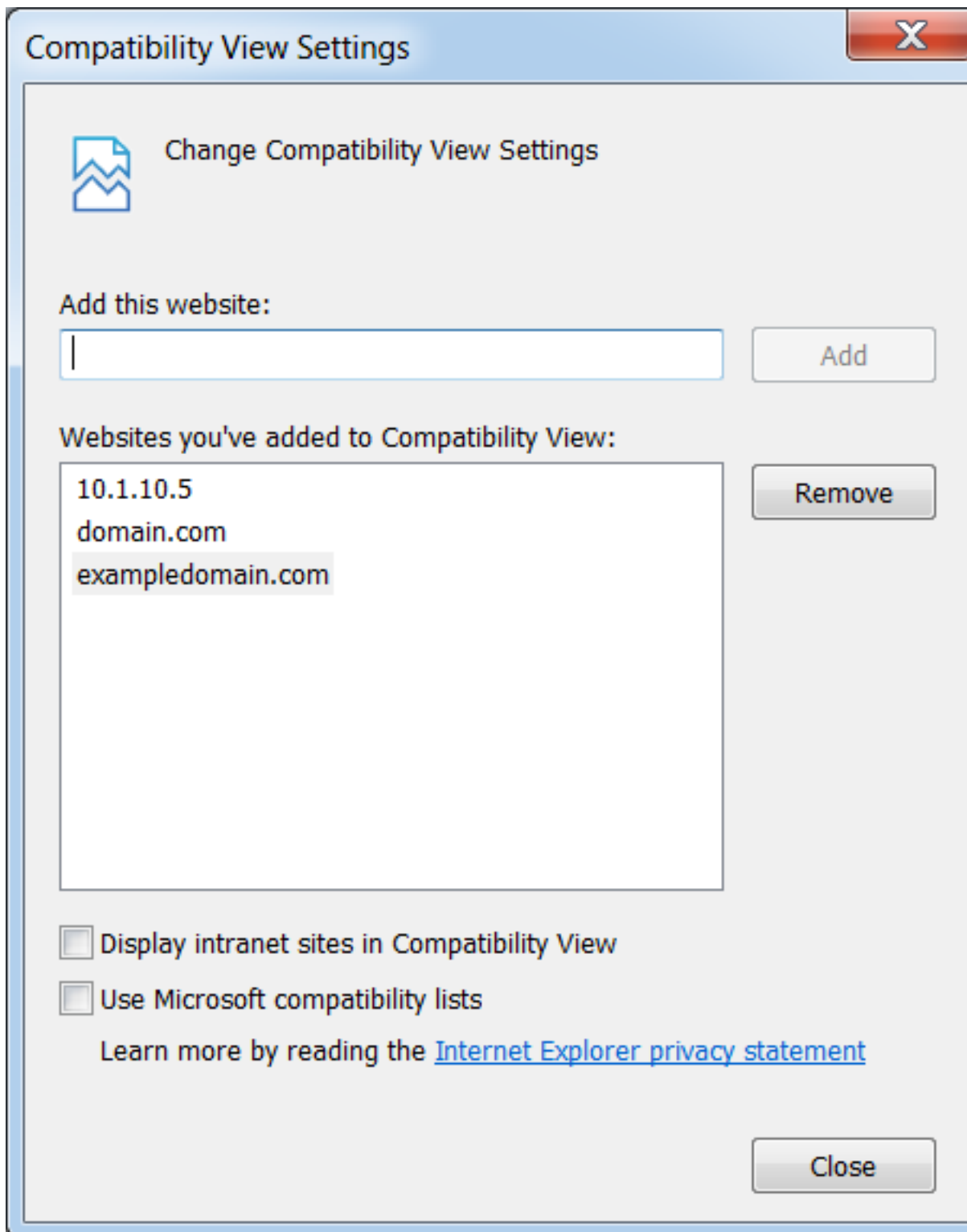
Home My Statistics

Make a New Call

## 解決策

ステップ 1: 互換性ビューをです無効確認して下さい。

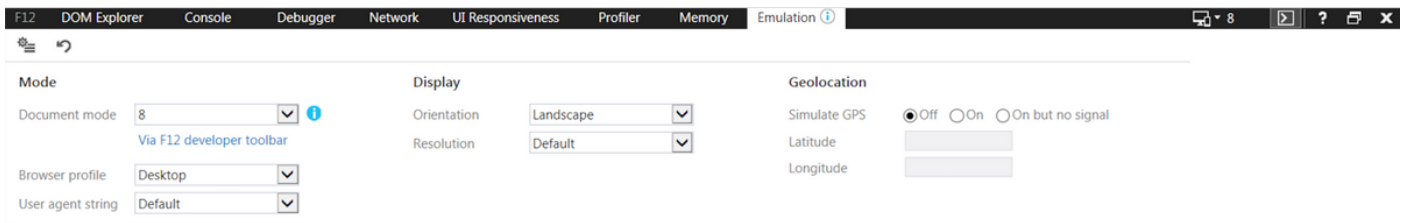
互換性ビュー設定は Internet Explorer のツール メニューでアクセスすることができます。インターネットワーキング プロトコル ( IP ) アドレスを確認すれば完全修飾ドメイン名 ( FQDN ) は互換性ビュー リストに含まれていません。ローカルを使用する場合、イントラネット ドメインは、「ディスプレイ確認します互換性ビューのイントラネット サイトが」チェックボックスをチェックを外される。



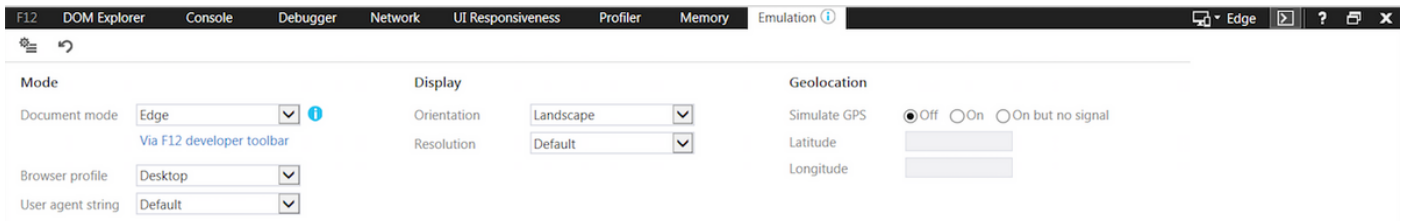
呼び出します。サポートされたエミュレーション/資料モードが使用されるかどうか確認して下さい。エッジ以外のエミュレーションモードはこのエラーという結果に終わります。

IEのエミュレーションモードを設定するために、F12を押すか、またはToolsメニュー>F12開発者ツールにナビゲートして下さい。資料モードが設定することができる2つの場所があります。それはF12開発者ツールツールバーでまたはエミュレーションタブで設定することができます。ネイティブモードが選択されるようにして下さい。すなわち、より低いブラウザバージョンをエミュレートしないで下さい。UCCX互換性マトリックスでいずれの場合も広げて置かれるガイドラインに従って下さい。

この例では、エラーメッセージという結果に終わる資料モード8は選択されます。



この例では、互換性マトリックスごとのサポートされたブラウザエミュレーションであるIE 11におけるエッジモードは選択されます。



オプションのステップ3。Windows 管理者が動作するエミュレーションモード特定のサイトを管理する場合技巧 Webページ ( <https://<hostname>.<domain>:8445/> ) が適切なエミュレーションで動作するようにこのポリシーを変更する必要があります。これは[企業モードサイトリストマネージャ](#)によって、たとえば、することができます。

## 関連情報

- サポートされたブラウザ
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)